

契約の締結について

博物館展示物等製造及び設置工事の契約締結にあたり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和39年3月27日条例第43号）第2条の規定により、議会の議決を経る必要があり、このことについて地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定により、教育委員会の意見を求められますので、別紙のとおり提出します。

（令和6年9月2日提出 博物館総務課）

令和6年第 号議案

契約の締結について

下記要項により、製造及び工事請負契約を締結するものとする。

令和6年9月 日提出

名古屋市長 河 村 たかし

記

- | | |
|------------|--|
| 1 契約の目的 | 博物館展示物等製造及び設置工事の請負 |
| 2 納入及び施行場所 | 名古屋市瑞穂区瑞穂通1丁目地内 |
| 3 契約の内容 | 展示物1式・その他 |
| 4 契約の方法 | 一般競争入札 |
| 5 契約金額 | 4,510,000,000円 |
| 6 契約の相手方 | 東京都港区港南一丁目2番70号 株式会社丹青社 代表取締役 小林 統 |
| 7 完成予定期日 | 令和10年3月31日 |

(理由)

この案を提出したのは、博物館の展示物等を製造し、設置工事を施行する必要があるによる。

【参考資料】博物館展示物等製造及び設置工事の応札者について

| 応札者名 | 応札額 |
|-----------|-----------------|
| 株式会社丹青社 | 4,510,000,000 円 |
| 株式会社乃村工藝社 | 4,708,000,000 円 |

【参考資料】常設展示室の展示計画について

目 次

| | 頁 |
|---------------------------|---|
| 1 展示方針 | 1 |
| 2 展示構成 | 1 |
| 3 展示手法 | 1 |
| 4 展示の内容（基本シナリオ） | 2 |

1 展示方針

- 今の私たちが生きる社会を形づくったものとして名古屋を中心とする尾張地方の歴史や文化を提示し、過去の営みから来館者が未来を考えるきっかけとなる展示を目指す。
- 過去に生きた人々の営みや体温を感じられる展示手法を用いて、来館者の心におどろき・発見・感動を提供する。
- 展示室内に広い空間をつくり、体験や娯楽などを通して来館者が相互に交流できる場を提供する。

2 展示構成

| 区 分 | 内 容 |
|----------------|--|
| 通史展示 (2・3階) | 名古屋を中心とする尾張地域の歴史を時代別に分けて紹介 3階： a オープニング b はじまりの人とくらし c 尾張の誕生 d 尾張国の時代 e 信長・秀吉・家康 2階： f 尾張藩の時代 g わたしたちの名古屋市へ h エンディング |
| 歳時記展示 (3階) | 名古屋の祭礼、年中行事及び風物詩等を一年のサイクルとして季節毎にまとめ、人々の社会生活や精神生活の様子を紹介 |
| 特集展示 (2階) | 何度も訪れたいくなるよう定期的に展示替えを行い、調査研究の成果や資料などを紹介 |

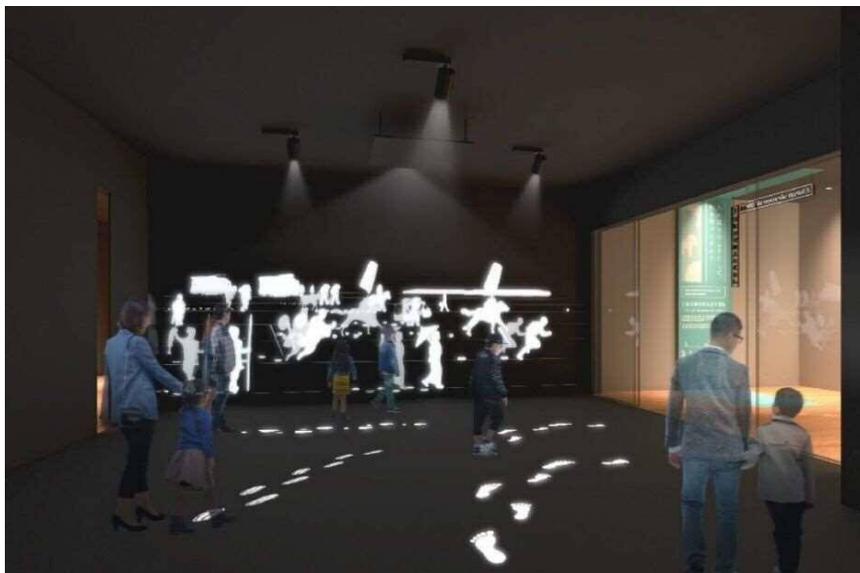
3 展示手法

| 区 分 | 内 容 |
|---------|--------------------------------------|
| 資料展示 | 実物資料等を間近に鑑賞・観察する基本的な展示 |
| 再現展示 | 昔の文化や人の営みを背景から細部まで空間的に再現する展示 |
| 体験展示 | 触れる、聞くなどの感覚に働きかける展示 |
| I C T活用 | インターネットでデジタルコンテンツを提供する等 I C Tを活用した展示 |

4 展示の内容（基本シナリオ）

（1）通史展示

ア オープニング



イ はじまりの人と暮らし

人類が東海地方へ到達してから、稲作が渡来して大きく社会が変化するまでの人びとの姿を紹介する。

（イントロ：人類の到達～狩猟・採集・漁撈^{ぎょうろう}の時代～農耕社会の成立）

○ 「狩猟・採集・漁撈^{ぎょうろう}の時代」



ウ 尾張の誕生

弥生時代から古墳時代にかけて、尾張につながる地域社会が形作られていく過程を紹介する。

(イントロ：集落遺跡を掘る～クニの成り立ち～前方後円墳の時代～古墳の終わり)

○「イントロ：集落遺跡を掘る」



○「古墳の終わり」



エ 尾張国の時代

奈良時代から室町時代にかけて、外部との交流によって大きく変容していく地域社会の様子を紹介する。

(イントロ：文字のはじまり～国司と郡司～諸国と行き交う人
ともの～中世の寺社とまち)

○「イントロ：文字のはじまり」



○「諸国と行き交う人とのもの」



オ 信長・秀吉・家康

戦国時代から江戸時代初頭にかけて、戦国の世が終わり平和の礎が築かれていく過程を紹介する。

(イントロ：信長を語る～信長前夜～信長と尾張～秀吉の天下統一～家康と乱世の終わり)

○「イントロ：信長を語る」



○「秀吉の天下統一」



カ 尾張藩の時代

江戸時代の平和な社会で、人びとが多様で充実した活動を展開していく様子を紹介する。

(イントロ：藩領を見わたす～繁栄の礎～花開く尾張名古屋～近代の足音)

○ 「イントロ：藩領を見わたす」



○ 「花開く尾張名古屋」

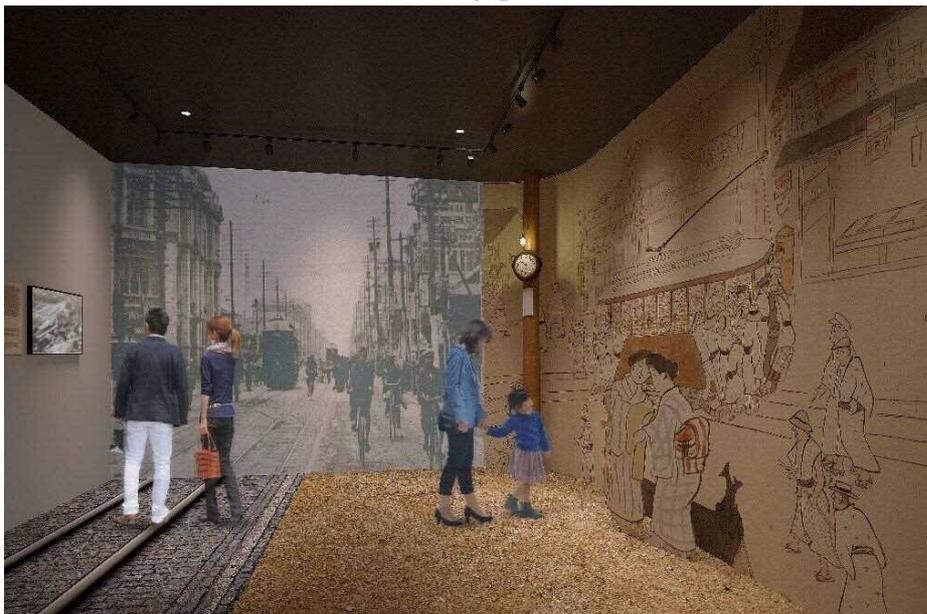


キ わたしたちの名古屋市へ

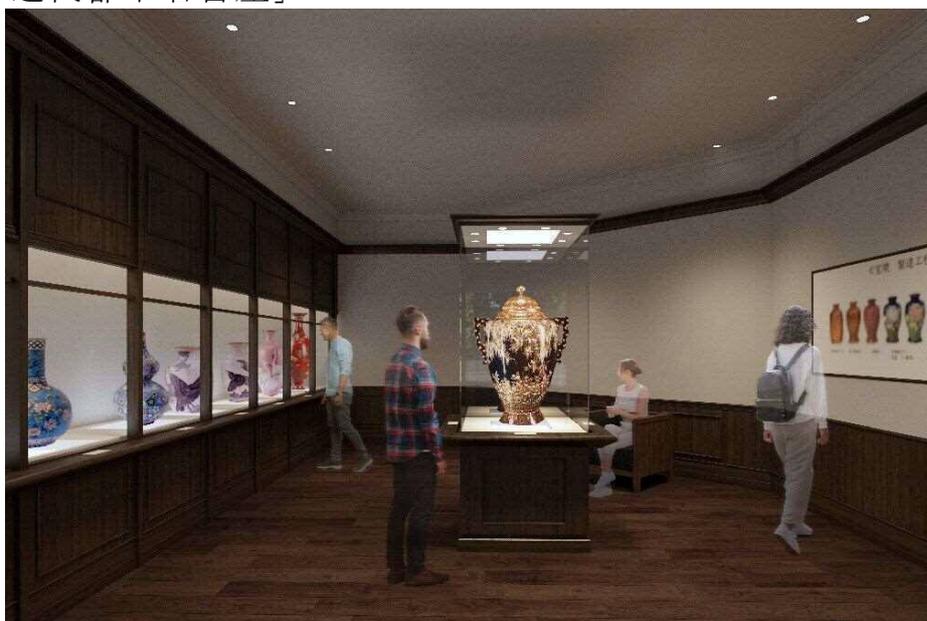
明治から現在まで、名古屋の大都市への成長と共に大きく変化する人びとの営みを紹介する。

(イントロ：電車停留場の雑踏～近代都市名古屋～戦争と市民～復興と高度成長～わたしたちの名古屋)

○ 「イントロ：電車停留場の雑踏」

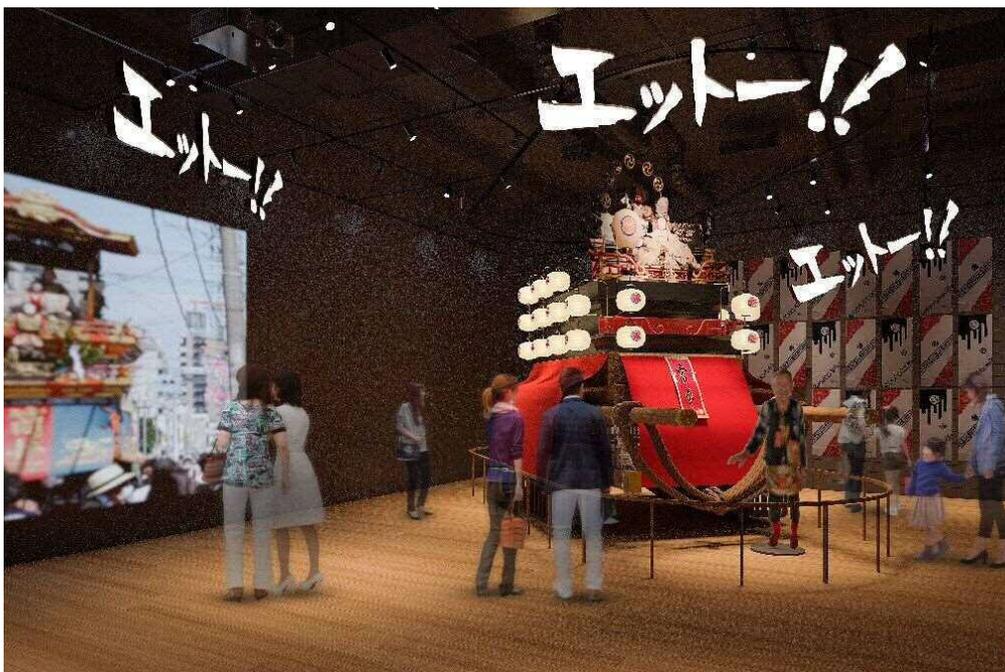


○ 「近代都市名古屋」



ク エンディング

(2) 歳時記展示



(3) 特集展示

